

## インポートジョブの監視と表示

インポートされたジョブをモニタできる役職の必須条件については、以下を参照してください。

この章の内容は次のとおりです。

- [インポートプロファイルタイプ](#)
- [インポートプロファイルの管理](#)
- [インポートプロファイルを使用したレコードのインポート](#)
- インポートジョブの監視と表示（現段階）
- [インポートの問題の解決](#)
- [CSVまたはExcelファイルを使用したレコードのインポート](#)

## インポートジョブの監視と表示

インポートジョブの実行中の進行状況を監視し、実行が終了した後のジョブの結果を表示できます。実行中のジョブの詳細については、[インポートプロファイルを使用したレコードのインポート](#)を参照してください。

次のページのいずれかでインポートジョブを監視することができます。

インポートジョブのモニタリング

パス	プロファイルタイプ	役職
<p>[受入&gt;インポート&gt;インポートの監視と表示]</p> <p>インポートの監視と表示ページ。</p>	新規インポート (埋め込みオーダーデータ (embedded order data, (EOD))、目録アップデータ	購入オペレーター/マネージャー
<p>[リソース&gt;インポート&gt;インポートの監視と表示]</p> <p>インポートの監視と表示ページ。</p>	リポジトリ、権限、初期権限、デジタル	目録マネージャー/管理者、リポジトリ管理者
<p>[リソース&gt;インポート&gt;インポートプロファイルの管理]</p> <p>[受入&gt;インポート&gt;インポートプロファイルの管理]</p> <p>プロファイルラインを含む行のアクションリストから [履歴] を選択して、そのプロファイルのジョブ履歴を含む [ジョブ履歴] ページを表示するか、[インポートの監視] ボタンを選択します</p>	全体 (プロファイルラインを含む行のアクションリストで [ジョブ履歴] を選択した場合、そのプロファイルのみをモニタします)	目録管理者
<p>[管理&gt;作業の管理&gt;作業の監視]</p> <p>作業の監視ページ。実行中のジョブを表示するには、[実行中] タブを</p>	全体	一般システム管理者

パス	プロファイルタイプ	役職
<p>選択し、完了したジョブを表示するには、[履歴] タブを選択します。 [作業カテゴリ] フィルタの [インポート] を選択します。</p> <p>詳細については、<a href="#">実行中のジョブの表示</a>および<a href="#">完了したジョブの表示</a>を参照してください。一般的なジョブの詳細については、<a href="#">ジョブの管理</a>を参照してください。</p>		

[インポートの監視と表示] ページには、関連するタイプのすべてのインポートジョブがリスト表示されます。[ジョブ履歴] ページには、特定のプロファイルを使用して実行されたすべてのジョブがリスト表示され、ページ上部にプロファイルの詳細を含む短いセクションが含まれています。

Job ID	Profile Name	Profile Description	Profile Type	Status	User	Time Started	Time Ended	Files Processed
1 130080160000...	Authority	-	Authority	Manual Handling Required	Doct...	2017-09-04 08:58:23	-	0%
2 950121370000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 09:21:44	2016-10-20 09:21:49	100%
3 950119840000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 09:14:29	2016-10-20 09:14:34	100%
4 950118660000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 09:06:01	2016-10-20 09:06:06	100%
5 950117460000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 08:57:18	2016-10-20 08:57:23	100%
6 950115830000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 08:39:03	2016-10-20 08:39:10	100%
7 950114750000...	Botany 101 - CT	test for CT training import	Digital	Completed Successfully	exl.j...	2016-10-20 08:27:03	2016-10-20 08:27:08	100%

インポートプロトコルFTPで設定されたインポートプロファイルのジョブ履歴の命名規則については、[インポートプロトコルFTPでのインポートプロファイルのジョブ履歴の命名規則](#)を参照してください。

インポートの監視と表示ページの項目：

- ジョブID - ファイルの詳細を表示します ([ファイル詳細の表示](#)を参照)。
- ステータス - 以下のいずれか
  - 保留中 - インポートジョブは実行待ちです
  - 初期化中 - インポートジョブの実行が開始されています
  - 実行中 - インポートジョブは実行中です
  - 終了中 - インポートジョブはほぼ完了します
  - 正常に完了しました - インポートジョブは正常に完了しました
  - エラーで完了 - インポートジョブは完了しましたが、実行中にエラーが発生しました
  - バルクなしで完了 - インポートジョブは完了しましたが、処理するファイルが見つかりませんでした
  - 手動処理が必要です - インポートジョブに問題があり、手動処理が必要です。インポートに関する問題ページを選択して開いてください ([インポートの問題を解決する](#)を参照)。
- ユーザー - ジョブを実行したユーザー
- 開始時間
- 終了時間
- 処理済みのファイル - 処理されたファイルの割合を示す進行状況バー。詳細を表示するには、3点マークを選択してください。

Time Started	Time Ended	Files Processed	
2017-09-04 8:58:23	-	0%	...
2016-10-20 9:21:44	2016-10-20 09:21:49	100%	...
2016-10-20 9:14:29	2016-10-20 09:14:33		...
2016-10-20 9:06:01	2016-10-20 09:06:05		...
2016-10-20 8:57:18	2016-10-20 08:57:22		...
2016-10-20 8:39:03	2016-10-20 08:39:07		...
2016-10-20 8:27:03	2016-10-20 08:27:07		...
2016-10-20 8:25:32	2016-10-20 08:25:36		...
2016-10-20 8:15:35	2016-10-20 08:15:39		...
2016-10-20 8:05:54	2016-10-20 08:05:59	100%	...

Finished	1
Failed	0
Rejected	0
Error Handling	0
Match Handling	0
Validation Handling	0
Additional Services Processing	0
Commit	0
Validating	0
Loading	0
Pending	0
Total Files	1

インポートの監視と表示ページの行アクション：

ジョブのステータスに応じて、行のアクションを使用して以下を表示できます。

- リポート ([インポートプロファイルジョブリポートの表示](#))
- ファイル詳細 ([ファイル詳細の表示](#))
- イベント ([インポートジョブイベントの表示](#))
- インポートされたレコード ([インポートされたレコードの表示](#))
- インポートされた注文明細 ([インポートジョブに関連付けられた注文明細の表示](#))

FTPインポートプロトコル用に構成されたインポートプロファイルの場合、インポートジョブには2つの部分あるいはジョブ（1番目はレコードをフェッチするため、2番目はファイルをロードするため）があり、2番目のジョブのみがインポートプロファイル履歴に表示されることにご注意ください。FTPにファイルがない場合、またはFTPサーバーへの接続が失敗した場合、2番目のジョブは実行されず、インポートプロファイルの履歴は表示されません。このような場合のインポート履歴を表示するには、**アドミン > ジョブとセットの管理 > 作業の監視**を選択し、履歴タブを選択します。2つのFTPジョブ名は次のとおりです。1・FTPを使用したメタデータのインポート：<profile name>、2・メタデータインポート：<profile\_name> (FTP)

## インポートプロファイルジョブリポートの表示

ジョブリポートの詳細については、[完了したジョブの表示](#)を参照してください。

(インポートプロファイルの) [ジョブリポート] ページには、インポートジョブに関する次の情報の概要が表示されます。

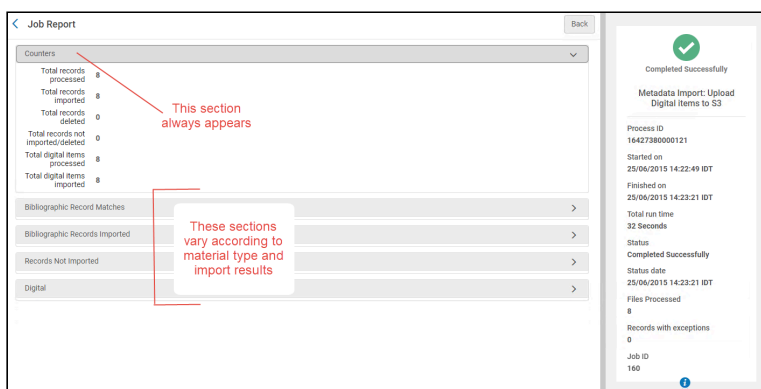
- 処理、インポート、および削除されたレコード

- インポートされていないまたは削除されていないレコード
- 処理およびインポートされた注文明細
- 処理およびインポートされた冊子/電子アイテムおよび電子ポートフォリオ
- 処理およびインポートされた所蔵レコード  
詳細については、[インポートジョブレポート内の所蔵レコードセクション](#)の動画を参照してください (1分4秒)。

## Note

- インポートされた電子ポートフォリオの総数カウントには、最初のファイルにインポートされた際に、複数のファイルに分割されたポートフォリオは考慮に入っていません。
- アクティブ化された電子ポートフォリオの合計は、コミュニティゾーンからアクティブ化された、あるいはコミュニティゾーンにリンクされたポートフォリオを指します。「アクティベーション」とはコミュニティゾーンを指します。インポートは、コミュニティゾーンにリンクせずに、ローカルにすることができます。

レポートには、折りたたみ可能な標目に編成された情報が含まれています。



各セクションを開いて、インポートされたレコードの特定のタイプとその数を確認します。

次の表は、それぞれのセクションで得られるの情報うち、あまり目立たないものに関する説明です。

レポート要素	説明
<b>書誌レコード一致</b>	
一致が見つかりました	
シングルマッチが見つかりました	単一の既存レコードと完全に一致したインポートされたレコードの数
複数の一致が見つかりました	複数の既存レコードと一致した、インポートされたレコード数。この領域の他のフィールドは、このカウントのサブセットです。
複数件の一致が自動的に解決されました	以下の「複数件の一致を自動的に解決する」オプションのすべてによって、自動的に解決された複数件の一致の総数を表示します。

レポート要素	説明
	<p>インポート処理中に、一致に関する問題を解決するために手動で介入した結果、1つ以上の一致が残った場合、自動的に処理された他の追加の一致レコードは、カウント列に表示される合計数にはカウントされません。</p>
<p>複数件の一致が自動的に解決されました、CZレコードは無視してください</p>	<p>「コミュニティゾーンリンクレコードの一致を無視する」オプションを選択して解決された複数件の一致数を表示します。</p> <p>インポート処理中に、一致に関する問題を解決するために手動で介入した結果、1つ以上の一致が残った場合、自動的に処理された他の追加の一致レコードは、カウント列に表示される合計数にはカウントされません。</p>
<p>複数件の一致が自動的に解決されました、無効/キャンセル済のシステムは無視してください</p>	<p>「無効/キャンセルされたシステム管理番号識別子を無視する」オプションを選択して解決された複数件の一致数を表示します。</p> <p>インポート処理中に、一致に関する問題を解決するために手動で介入した結果、1つ以上の一致が残った場合、自動的に処理された他の追加の一致レコードは、カウント列に表示される合計数にはカウントされません。</p>
<p>複数件の一致が自動的に解決されました、同じ目録タイプのレコードを優先してください</p>	<p>「同じインベントリータイプのレコードを優先する」オプションを選択して解決された複数件の一致数を表示します。</p> <p>インポート処理中に、一致に関する問題を解決するために手動で介入した結果、1つ以上の一致が残った場合、自動的に処理された他の追加の一致レコードは、カウント列に表示される合計数にはカウントされません。</p>
<p>複数件の一致は自動的に解決され、最新の作成済みレコードが使用されます</p>	<p>「最新の作成済みレコードを使用する」オプションを選択して解決された複数件の一致数を表示します。</p> <p>インポート処理中に、一致に関する問題を解決するために手動で介入した結果、1つ以上の一致が残った場合、自動的に処理された他の追加の一致レコードは、カウント列に表示される合計数にはカウントされません。</p>
<p>複数の一致をスキップしました</p>	<p>レコードがスキップされた場合、解決する方法については<a href="#">インポートの問題を解決する</a>を参照してください。</p>
<p>複数の一致。検索結果が多すぎます</p>	<p>Almaがインポートされているレコードに対して150を超える一致を識別した場合、Almaはそのレコードをインポートせず、「複数マッチ、結果が多すぎます」および「レコードがインポートされておらず、複数マッチの結果が多すぎます」としてマークします。</p>
<p>インポートされた書誌レコード</p>	
<p>インポートされたレコードの総数</p>	
<p>一致項目のない状態でインポートされたレコード</p>	
<p>CZからのリンク解除</p>	<p>コミュニティゾーンからリンク解除されたインポート済みレコード数</p>
<p>統合済のレコード</p>	
<p>統合済のレコード（手動）</p>	

レポート要素	説明
上書きされたレコード	
上書きされたレコード (手動)	
新しく追加されたレコード	新たにインポートされたレコードのうち、少なくとも1件が一致した数（これらのオプションが選択されている場合は、何らかの理由で上書き/統合されなかった数）。
新しく追加されたレコード (マニュアル)	
計算済みの見出し	<a href="#">所蔵レコードレポートの詳細</a> を参照してください。
<p>レコードがインポートされませんでした</p> <p><a href="#">レコードがインポートされないその他の理由</a>も参照してください。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>インポートされなかったレコードには、最大1000個のファイルまで含める事ができます。</p> <hr/>	
インポート/削除されないレコードの総数	
一致が存在しないためレコードがインポートされませんでした	
複数の一致が結果に多数存在するため、レコードがインポートされませんでした	
追加されていないレコード (手動マッチング)	
追加されていないレコード (手動検証)	
追加されていないレコード (自動マッチング)	
追加されていないレコード (自動複数マッチング)	
一致してスキップされたレコードの総数	リポトリに新しいバージョンのレコードがある行でカウントされたレコードをカウントの一部として含めます。 <a href="#">ジョブレポートのバージョン防止機能によりインポートされないレコード</a> を参照してください。

レポート要素	説明
レコードがユーザー/プロセスによってロックされています	このカウンターにレコードが表示されているにもかかわらず、レコードがインポートされていることが起こる場合があります。これはインポートされていないレコードがネットワークゾーンに関連している場合に起こる現象で、そのレコードが既にその場所に存在しているためです。このような場合、インポートメカニズムはインベントリに追加するために、機関ゾーンにキャッシュバージョンを作成します。
CZにリンクされたレコード	一致として検出されたがスキップされたコミュニティゾーンレコードの数（インポートレポートの[コミュニティゾーンにリンクされたレコードの処理]オプションで[レコードのスキップ]オプションが選択されているため、 <a href="#">インポートプロファイルの管理</a> を参照してください）。  <b>Note</b> 機関ゾーンで一致するものが見つからない場合、Almaはコミュニティゾーンとの一致を試みないことに注意してください。
作業内で重複したレコード	
プロファイルにより無効にされているためレコードが削除できませんでした	
リポジトリ内に別の新しいバージョンが存在するレコード	新規バージョンのリポジトリによるレコード行には、インポートされたプロファイルで選択した防止オプションによって、上書き/統合されなかったレコード数が表示されます。 <a href="#">ジョブレポートのバージョン防止機能によりインポートされないレコード</a> を参照してください。
要約/非要約コンフリクトのあるレコード	
失敗したレコード	
レコードが拒否されました	
レコードがフィルタによりスキップされました	

セクションの行アクションでは、次のことを実行できます。

- レコードをプレビューするには、行のアクションリストでレコードをプレビューを選択します。Almaでは一度に50件の書誌レコードがレコードリストにディスプレイされます(50件以上のレコードがあり、全件を確認したい場合、[インポートされたレコードを表示する](#)を参照してください)。

#### Note

レコードをプレビューするときに、[レコードのプレビュー]を選択して表示されるレコードの数が、カウンターの数よりも少ない場合があります。例：

Job Report		Count	
1	Matches found	2	...
2	Multi-matches found	2	...
3	Multi-matches resolved automatically	2	...
4	Multi-matches resolved automatically, Disregard CZ records	0	...
5	Multi-matches resolved automatically, Disregard invalid/canceled system	0	...
6	Multi-matches resolved automatically, Prefer record with the same inventory type	2	...

これは他のレコードは異なる目録タイプのものであることを意味します。これは、インポートプロファイルで[シングルマッチ - 同じ目録タイプ (電子/冊子) のレコードのみを一致させる]オプションが選択されている場合に発生します ([インポートプロファイルの管理](#)を参照)。このオプションを選択すると、インポートジョブリポートは、[書誌レコードの一致]セクションの追加の行「一致がスキップされました - 異なる目録タイプ」に関する追加情報を提供します。この行には、目録タイプが異なることによりスキップされた一致の数が表示されます。

- アイテムセットを作成するには、行のアクションリストでアイテムタイトルセットの作成を選択します。任意のアイテムセットの場合と同じようにフィールドに入力してください ([アイテムセットの作成](#)を参照ください)。
- レコードを含むXMLまたはバイナリファイルをダウンロードするには、行のアクションリストで[ソースのダウンロード (XML)]または[コースのダウンロード (バイナリ)]を選択してください。レコードは圧縮ファイルとしてダウンロードされます。表示または編集するには、ファイルを解凍し、XML、プレーンテキストエディターまたはバイナリファイルで作業するために使用するプログラムで開いてください。

## ジョブリポートのバージョン防止機能によりレコードはインポートされません

[インポートプロファイルの古いバージョンのレコードを上書き/統合しない] パラメータの[発信元システムを考慮する]または[発信元システムを無視する]オプションを使用したインポート中に一致が見つかった場合、オーバーレイまたは統合できないレコードを表示するには、[インポートされなかったレコードセクション]を展開します (詳細については、[インポートプロファイルの作成/編集-管理タグの設定](#)の古いバージョンのレコードを上書き/統合しないを参照してください)。

Records Not Imported		
	Count	
1	Total records not imported/deleted	0
2	Records not imported upon no match	0
3	Records not imported, too many multi-matches results	0
4	Records not added (manual match)	0
5	Records not added (manual validation)	0
6	Records not added (automatic match)	0
7	Records not added (automatic multi-match)	0
8	Total records matched and skipped	0
9	Records locked by user/process	0
10	Records linked to CZ	0
11	Records duplicated in Job	0
12	Records not deleted since profile not allowing	0
13	Records with newer version in repository	0
14	Records with brief level conflict	0
15	Records failed	0
16	Records rejected	0
17	Records skipped by filter	0

バージョン防止機能のためにインポートされなかったレコードのレポート

- 一致したレコードとスキップしたレコードの合計の行には、リポジトリに新しいバージョンのレコードがある行でカウントされたレコードをカウントの一部として含みます。
- 新規バージョンのリポジトリによるレコード行には、インポートされたプロファイルで選択した防止オプションによって、オーバーレイまたは統合されなかったレコード数が表示されます。

## レコードがインポートされないその他の理由

レコードがインポートされない理由は多数存在します。下記はすべてを網羅したものではありません。

- XMLファイルが適切に構造化されていない。
- レコードサイズが適切ではない。レコードの最大サイズは1MBです。最大レコード内の個々のフィールドのサイズは32KBです（このフィールドが属するレコードが1MB未満）。このサイズを超えるレコードはインポートされません。

## 所蔵レコードレポートの詳細

インポートプロファイルが所蔵レコードをインポートするように構成されている場合、インポートジョブレポートはインポートされた所蔵レコードに関する詳細を提供します。

Holdings records		
	Count	
1	Total Holdings imported	2
2	Holdings added	2
3	Holdings updated	0
4	Holdings not imported	0

インポートジョブレポートの所蔵レコードセクション

このセクションでは、次の情報を提供します。

- インポートされた**所蔵数**の合計 - このカウンタはインポートされた**所蔵**レコードの合計数を識別します。この数は、インポートジョブレポートのカウンタセクションにあるインポートされた**所蔵**レコードの合計数と一致します。
- **所蔵**への追加数 - このカウンタは、インポートジョブの結果として追加された新しい**所蔵**レコード数をレポートします。
- **所蔵数**の更新 - このカウンタは、インポートされた**所蔵**情報によってアップデートされた既存の**所蔵**レコード数をレポートします。
- インポートされていない**所蔵数** - このカウンタは、インポート情報が確認されたものの、何らかの理由でインポートされなかった**所蔵**レコード数をレポートします。

## ファイルの詳細の表示

〔インポート(プロファイル)ジョブの詳細〕ページでは(インポートの監視と表示ページの行のアクションリストで、〔ファイルの詳細を表示〕を選択)ステータス、ジョブ実行の開始時刻と終了時刻、処理されたファイル数、および拒否されたファイル数をディスプレイします。

File Name	Label	Notes	Size	Created On	Number of Records	Status	Problem
wdfollowers2.xml_1.xml	glibric/bookings/program...		1 KB	2016/10/20	1	Finished	

### インポート(プロファイル)ジョブの詳細ページ

このページには、ファイルのサイズ、作成日、ファイルに含まれるレコード数、インポートステータス、インポート中に発生した問題の詳細など、インポートジョブに含まれる各ファイルの詳細が表示されます。インポートの監視と表示ページまたは〔ジョブ履歴〕ページに戻るには、〔戻る〕を選択します。

使用可能な場合は、ファイルを見るためにダウンロードしたり、ファイルを再アップロード/再インポートするために修正したりすることができます。詳細については、[インポートされなかったレコードをダウンロード](#)を参照してください。

インポートジョブが失敗し、データエラーが原因ではない場合(NZを呼び出した後にコミットが失敗した場合など)は、〔再実行〕を選択することで、〔再実行〕を選択した行のファイルからインポートを容易に再実行できます。詳細については、[再実行](#)を参照してください。

## インポートされなかったレコードをダウンロードする

インポートされなかったレコードをダウンロードするには、〔インポート(プロファイル)ジョブの詳細〕ページの行アクションリストで〔インポートされなかったレコードをダウンロード〕を選択します。ファイルが開くかコンピューターにダウンロードされます。[インポートプロファイルを使用したレコードのインポート](#)の説明に従って、無効なレコードを修正・編集し、ファイルを再インポートします。

### Note

マッチングエラーのためにインポートされなかったレコード(最大5000件)をダウンロードできます([マッチング問題の解決を参照](#))。

## Note

カタログ管理者の役割を持つユーザーのみが、インポートジョブ後に、インポートされていないレコードをダウンロードすることができます。

下記はインポートされていないレコードを含むファイル例の一部です。

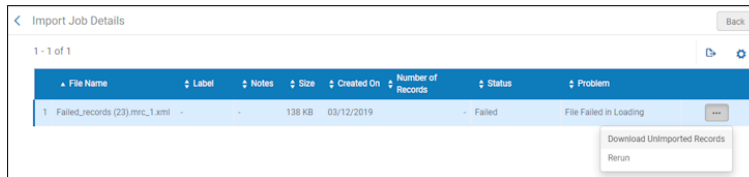
```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<collection xmlns="http://www.loc.gov/MARC21/slim">
  <record>
    <leader>01142cam 2200301 a 4500</leader>
    <controlfield tag="001"> 92005291 </controlfield>
    <controlfield tag="003">DLC</controlfield>
    <controlfield tag="009">19930521155141.9</controlfield>
    <controlfield tag="008">920219s1993 caua j 000 0 eng </controlfield>
    <datafield tag="010" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a"> 92005291 </subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="020" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">0152038655 :</subfield>
      <subfield code="c">$15.95</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="040" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">DLC</subfield>
      <subfield code="c">DLC</subfield>
      <subfield code="d">DLC</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="042" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">lcac</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="050" ind1="0" ind2="0">
      <subfield code="a">PS537.A618</subfield>
      <subfield code="b">A88 1993</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="082" ind1="0" ind2="0">
      <subfield code="a">811/.52</subfield>
      <subfield code="2">20</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="100" ind1="1" ind2=" ">
      <subfield code="a">Sandburg, Carl</subfield>
      <subfield code="d">1878-1967.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="245" ind1="1" ind2="0">
      <subfield code="a">Arithmetic /</subfield>
      <subfield code="c">Carl Sandburg ; illustrated as an anamorphic adventure by Ted Rand.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="250" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">1st ed.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="260" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">San Diego :</subfield>
      <subfield code="b">Harcourt Brace Jovanovich,</subfield>
      <subfield code="c">c1993.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="300" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">1 v. (unpaged) :</subfield>
      <subfield code="b">ill. (some col.) :</subfield>
      <subfield code="c">26 cm.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="500" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">One Mylar sheet included in pocket.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="520" ind1=" " ind2=" ">
      <subfield code="a">A poem about numbers and their characteristics. Features anamorphic, or distorted,
      particular angle or by viewing the image's reflection in the provided Mylar cone.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="650" ind1=" " ind2="0">
      <subfield code="a">Arithmetic</subfield>
      <subfield code="x">Juvenile poetry.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="650" ind1=" " ind2="0">
      <subfield code="a">Children's poetry, American.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="650" ind1=" " ind2="1">
      <subfield code="a">Arithmetic</subfield>
      <subfield code="x">Poetry.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="650" ind1=" " ind2="1">
      <subfield code="a">American poetry.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="650" ind1=" " ind2="1">
      <subfield code="a">Visual perception.</subfield>
    </datafield>
    <datafield tag="700" ind1="1" ind2=" ">
      <subfield code="a">Rand, Ted,</subfield>
      <subfield code="e">ill.</subfield>
    </datafield>
  </record>
</collection>
```

## 再実行

インポートジョブが失敗した場合は、再実行アクションを使用して、再実行を選択した行に指定されているインポートファイルを使用してインポートジョブを再実行アクションしてください。このアクションは、ファイルのアップロードまたはFTPインポートプロトコルを使用し、物理ソースフォーマットにXMLまたはバイナリを指定するリポジトリ、新規注文、および目録アップデートのプロファイルタイプのインポートジョブで利用できます。

## Note

再実行オプションは、「NZ呼び出し後のコミットに失敗しました」などのデータエラーによってインポートジョブが失敗した場合には表示されません。



File Name	Label	Notes	Size	Created On	Number of records	Status	Problem
Failed_Records (23).rec_1.xml	-	-	138 KB	03/12/2019	-	Failed	File Failed in Loading

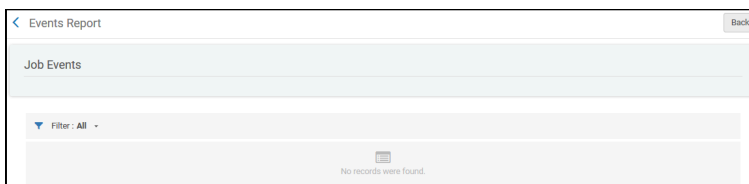
インポートを再実行

## インポートジョブイベントの表示

(インポートプロファイル) [イベントリポート] ページ ([インポートの監視と表示] ページで、行アクションリストの [イベント] を選択) で、インポートジョブが実行されたときに生成する各イベントの情報を表示できます：

- イベント説明
- ステータス
- イベント日
- 重要度
- モジュール
- 作成者

[インポートの監視と表示] ページに戻るには、**[戻る]** を選択します。



Filter: All
No records were found.

イベントリポートページ (インポートジョブ)

## インポートされたレコードの表示

インポートジョブIDでフィルタリングされ、[リポジトリ検索] ページ (インポートの監視と表示ページで、行のアクションリストの [インポートされたレコード] を選択) で表示された、インポートされたレコードを表示できます ([Almaで検索する](#) を参照してください)

## インポートジョブに関連付けられた注文明細の表示

インポートによって作成された注文明細の行を表示するには、[インポートの監視と表示] ページで、行のアクションリストの[インポートされた注文明細]を選択します。インポートジョブIDによってフィルタリングされた、注文明細のレコードリストが表示されます ([注文書を検索する](#)を参照してください)。

## システムジョブ通知レポート

自動インポートが実行されると、システムジョブは、関連するユーザーの電子メールに送信される通知を生成します。この通知 要約情報のみが含まれています（一方、手動インポートを実行すると、包括的なレポート、カウンター、書誌レコードの一致、インポートされた書誌レコード、インポートされていないレコード、注文明細、および電子ポートフォリオの詳細を示す包括的なレポートが生成されます）。これは、スケジュールされたジョブの場合、単一のジョブがSTPからファイルをダウンロードし、ファイル进行处理するためにMDImportジョブをトリガーします。このために、自動的に実行されるシステムジョブのレポートは、追加情報を表示するように設定することはできません。

Job Report			
Process ID	2417438490002011	Name	Metadata Import w/FTP:COUTTSNEW
Started on	27/09/2016 18:00:01 BST	Finished on	27/09/2016 18:00:55 BST
Total run time	54 Seconds	Created by	System
Status	Completed Successfully	Status date	27/09/2016 18:00:55 BST
Records processed	49	Records with exceptions	0
<b>Counters</b>			
Total number of files downloaded		49	

Indicates the total numbers of files processed and files with exceptions

詳細レポートを見るために、スケジュールされたジョブに対応するMDインポートジョブレポートを見つけることができます。